

横浜市におけるブルーカーボン事業の創生

第174回海洋フォーラム「ブルーカーボン生態系の持つ
環境価値の持続可能な利用に向けて」

@笹川平和研究所海洋政策研究所

20200910

JBE理事 信時正人

☆ブルーカーボン事業の発想と位置づけ

- 水源林のカーボンオフセット(グリーンカーボン)は道志村の森で実施した(京都議定書)
- 横浜の海洋に面した都市という特徴は活かさないのか? 里山・里海の精神は?! (市民がアクセスできるのは1.4km /140km、たった1/100)
- 物流に加えて資源・エネルギー・食料で海を利用できないか ... 国際海洋環境未来都市へ...

⇒UNEPの提唱するブルーカーボンとの遭遇

⇒海洋に面した都市としてトライすることを決定

⇒カーボンオフセットで市民等の意識の向上と行動喚起

⇒海洋都市への胎動(中期四か年計画'13~'17)

ブルーカーボン事業(2011開始:先導事業としての位置づけ)、
うみ協議会の設立(2015)」



横浜市と海の関わり



横浜ブルーカーボン事業



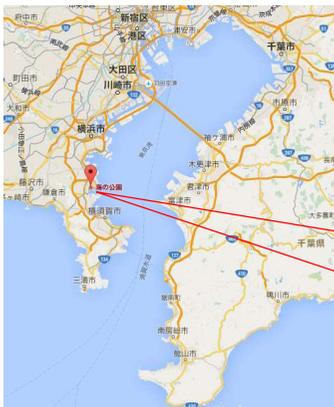
全世界から1年間に排出されるCO2量72億トンのうち、**海洋全体で吸収される量は22億トン**、森林など陸上で9億トン、大気への放散が41億トン。自然界で固定化される炭素の55%はブルーカーボンと推定される。(国連環境計画 (UNEP) 報告書より)



アマモ場での指導に向けて。。。生育状況の把握)

算定対象

海の公園のアマモ場(横浜市金沢区)



海の公園

	内容
概要	金沢地先埋め立て事業の一環で整備された人工砂浜
主な利用用途	春:潮干狩り 夏:海水浴(横浜で唯一) 他:ウィンドサーフィン、ビーチスポーツ、ハーベキュー等
面積	約47.0ha
砂浜延長	約1km (砂浜幅:干潮時約200m、満潮時約60m)



カーボン・オフセットを実施したトライアスロン大会(平成27年度)



世界トライアスロンシリーズ横浜大会

・世界最高峰の大会で、2日間にわたり開催

- ・トップアスリートによる「エリート」の部
- ・「パラトライアスロンの部」
- ・一般参加の「エイジ」の部

【開催日】平成27年5月15、16日

【会場】山下公園周辺特設会場



27年度から



横浜シーサイドトライアスロン大会

・多くのカテゴリーがあり、たくさんの方が楽しめ、誰でもチャレンジしやすい大会

- ・“スイム&ラン”2種目のアクアスロン
- ・小学生から参加でき親子で楽しめるペアチャレンジ
- ・仲間と一緒に参加できるリレー etc.

【開催日】平成27年10月25日

【会場】横浜・八景島シーパラダイス、金沢工業団地周辺



ブルーカーボンによるオフセットクレジット事業



カーボン・オフセットの認証(28年度)



クレジット認証により 0.1 t-CO₂単位で売却が可能 29.2 t-CO₂

横浜市漁業協同組合	(株)横浜八景島	NPO法人海辺つくり研究会
地元産わかめの地産地消	地元産わかめの地産地消 海水ヒートポンプの導入	地元産わかめの地産地消
25.7 t-CO ₂	2.5 t-CO ₂	1.0 t-CO ₂

- ◆大会運営でのエネルギー利用
- ◆出場選手・スタッフの移動
- ◆事業に伴うエネルギー利用

CO₂排出量 29.2 t-CO₂

削減クレジット購入
カーボン・オフセット



杉の木
約3,300本分の
カーボン・オフセット

18.8 t-CO ₂	世界トライアスロンシリーズ横浜大会	2.1 t-CO ₂	タモリカップジャパンツアー横浜大会
7.3 t-CO ₂	横浜シーサイドトライアスロン大会	1.0 t-CO ₂	石井造園株式会社

Yokohama Blue Carbon

自治体ブルーカーボン推進連絡会議

目的:日本国内におけるブルーカーボン事業の活性化

【第1回会議】

日時:令和元年7月23日~24日

参加自治体:横須賀市、阪南市、和歌山市、神戸市、福岡市、横浜市

テーマ:・有識者によるブルーカーボンの最新動向紹介

- ・横浜ブルーカーボン事業のノウハウ、課題の共有
- ・参加自治体によるディスカッション

【第二回会議】

日時:令和二年1月29日~30日

参加自治体:横須賀市、阪南市、普代村、久慈市、日向市他

テーマ:横浜ブルーカーボン・オフセット制度を活用した

- ・市域外プロジェクトのクレジット認証
- ・クレジットの市域外での活用

産学官の連携(今後の海洋利用産業の発展を)



海洋関係のネットワークを強化し、海に関する取組を横断的に広げていくため、**「海洋都市横浜うみ協議会」**を設立（2015年）



平成29年3月3日 09:20 晴 コンブ長さ 3.8m

海洋都市に住む市民の理解促進と誇りの醸成、水産業・生物多様性・教育……



横浜港大さん橋マルシェ開催概要

2月18日(土)、19日(日)開催 観客動員数 25,000人
 3月11日(土)、12日(日)開催 観客動員数 22,000人
 6月27日(土)、28日(日)開催 観客動員数 25,000人
 各回 物販出店舗数 95~100店舗、キッチンカー台数 18~25台
 7月29日(土)、30日(日)開催予定
 (岸壁使用できないので、大ホール内で開催予定。)